

西洋服飾史
スタイルガイド



フランスで初めてファッションの大任が任命



袖付きコルセット
1760-70年頃

ドレス
ローブ・アラ・フランセーズ
1775年頃 フランス

1710~

ロココ・スタイル

長くゆったりとした上着・胸当て・スカートから構成される宮廷の盛装。腰枠をつけて大きく横に張り出したシルエットと背中に置かれたプリーツが特徴。袖口や胸元は豪華なレースで飾られた。豪華な絹織物を使用されている。



コルセット
1820年代

シュミーズ・ドレス
1815-17年頃 フランス

1790~

エンパイア・スタイル

古代ギリシャ、ローマ文化への傾倒による、胸の下で切替えのあるシンプルな筒型のワンピース・ドレス。薄地の木綿に白糸で花の模様などが刺繍されているものは「シュミーズ・ドレス」と呼ばれ、防寒のためにはショールや短い上着が用いられた。



アフタヌーン・ドレス
1830年頃 イギリス

1830~

ロマンティック・スタイル

妖精のような弱い女性らしさが理想とされた時代。ウエストは自然な位置に戻り、スカートは釣鐘状に膨らみを取り戻した。細い首となで肩を強調するように、袖の位置が下がり、膨らんだ袖は「ジゴ（羊の脚）袖」と呼ばれる。



コルセット
1860年頃

アフタヌーン・ドレス
1865年頃 スペイン

1850~

クリノリン・スタイル

スカートを膨らませるためのクリノリンと呼ばれる下着を着用。1840年代には馬毛を織り込んだ硬い布を使った一種のベチコートが主流だったが、1850年代に鯨（くじら）の髭（ひげ）や針金を使用した籠（かご）状のものが考案され、スカートはますます巨大化した。



コルセット
1880年頃

アフタヌーン・ドレス
1885年頃 フランス

1870~

バスル・スタイル

スカートの形状は、バスルという腰枠をつけたり、スカートをたくし上げることにより、徐々に腰部を強調した形へと変わっていった。日本が洋装を採り入れたのがこの頃で、日本では「鹿鳴館スタイル」とも呼ばれる。



万国博覧会を機に、人びとの科学や技術への興味が増す

レセプション・ドレス
1903年頃 フランス

1890~

アール・ヌーヴォー・スタイル

スカートの後方の膨らみは消え、朝顔の花を伏せたようなフレアスカートが主流になる。コルセットはそれ以前の時代より丈の長いものが登場し、横から見ると流線的なS字型を描いた。当時欧米で流行した装飾美術様式であるアール・ヌーヴォーの影響が見られる。



デイ・ドレス
ポール・ボワレ
1912年 フランス

1910~

1910年代のスタイル

ポール・ボワレなどの登場により、長い間コルセットで細く締め付けられていたウエストから解放され、造形的な誇張はなくなる。ヨーロッパにおけるオリエンタリズムやジャポニズムの流行は、服飾にも採り入れられた。



デイ・スーツ
ガブリエル・シャネル
1927年頃 フランス

1920~

1920年代のスタイル

第一次世界大戦を契機に、女性の社会進出が促され、ガブリエル・シャネルなどのデザイナーによって活動的なスタイルが登場した。当時流行した美術様式のアール・デコの影響で、スタイルは直線的なラインが主流となり、スカート丈は膝下まで短くなった。



イヴニング・アンサンブル
エルザ・スカパレリ
1937年頃

1930~

1930年代のスタイル

1929年の世界大恐慌の影響により不況の時代を迎える。ドレス丈は再び長くなり、シルエットが女性らしさを取り戻す。その中で、エルザ・スカパレリは、独特の感性でファッションとアートを融合させファッション界の注目を集めた。



オートクチュールの復活、全盛期

ポール・ガウン
クリスチャン・ディオール
1957年

1950~

1950年代のスタイル

1947年にクリスチャン・ディオールが発表した「ニュールック」は、戦後の実用重視のスタイルと対照的な華やかさが注目を浴び、その後のファッション界をリードした。パレンシアガやジヴァンシーなども作品を次々と発表し、オートクチュール（高級仕立服）の全盛期を迎えた。

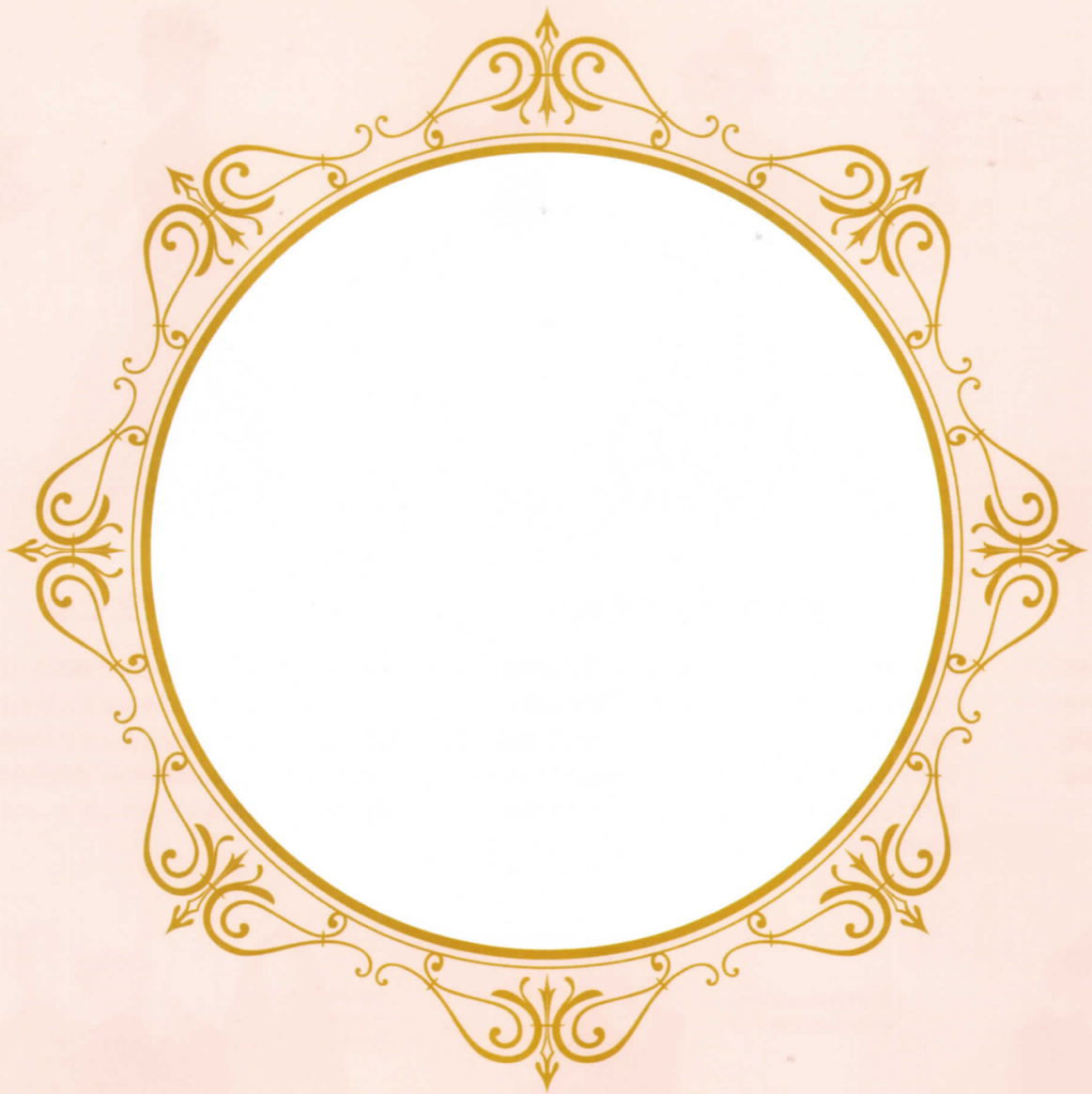


左から
デイ・アンサンブル
ビエール・カルダン
1965年
タータンスーツ
ウィリアム・ワエストウッド
1993年
ジャケット
マルタン・マルジェラ
1997年

1960~

1960年代以降のスタイル

特定階級のためのオートクチュールがある一方、プレタポルテ（高級既製服）の誕生が社会に大きな影響を与え、ミニスカート、ヒッピーなど、ストリートの若者に支持される多様なスタイルが登場する。イヴ・サンローランはパンツスタイルを提案し、これ以降のファッションは彼が中心となった。



受付でスタンプを
押してね！

K 神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

執筆・編集・発行・デザイン：神戸ファッション美術館
© Kobe Fashion Museum



神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

コレクション展示2021目録

COLLECTION 2021

2021.1.30土ー3.28日

神戸ファッション美術館が所蔵するコレクション（衣装約9,000点、写真約2,000点、ファッション・プレート約1,500点、ポスター約5,000点など）の中から、テーマに合わせて展示します。

This exhibition introduces the museum's collection (approx. 9,000 garments, 2,000 photographs, 1,500 fashion plates, and 5,000 posters etc).

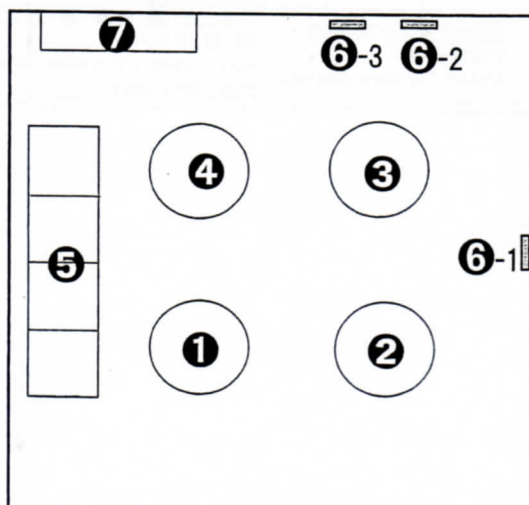
テーマ：山に暮らす人びと

THEME : People who live in the mountains

山に暮らす人びとの衣装をご紹介します。

ヨーロッパのアルプス、北西アフリカのアトラス山脈、中米の高地グアテマラ、東南アジアの山岳地帯。色鮮やかな刺繍や銀細工による装飾などそれぞれの地域によって山のファッションも多様です。

神戸ファッション美術館では、70カ国を超える民族衣装を所蔵しています。今回はコレクションの中から、山岳地帯に暮らすさまざまな民族の、それぞれのハレの場での衣装をご紹介します。



* 所蔵者の記載のないものは、全て神戸ファッション美術館蔵です。

* リストの作品番号は、概ね展示の順序とします。

* 都合により展示資料を変更する場合がございます。

* Unless otherwise indicated, all the exhibits belong to the collection of the Kobe Fashion Museum.

* Viewing the exhibits in numerical order is suggested.

* Circumstances may require us to change the content of certain exhibits.

特集テーマ「山に暮らす人びと」

Theme : People who live in the mountains

テーマに合わせて収蔵品を紹介するコーナーです。

This area is devoted to special items from our collection, based on themes.

作品名 -Title	デザイナー名/メゾン名 Name of designer / Maison	制作年代 Year of production	国地域/所蔵 Country/Possession	素材, 技術 Material, Technique
① ヨーロッパ・アルプス European Alps				
1 女性衣装 Women's costume		20世紀初頭 early 20th century	イタリア Italy	
2 女性衣装 Women's costume		20世紀初頭 early 20th century	ドイツ バイエルン州 Bavaria, Germany	
3 女性衣装 Women's costume		20世紀初頭 early 20th century	オーストリア チロル州 Tyrol, Austria	
4 男性衣装 Men's costume		20世紀初頭 early 20th century	ハンガリー Hungary	
5 女性衣装 Women's costume		20世紀初頭 early 20th century	ハンガリー Hungary	
② 中米の山岳地方 Mountain district in Central America				
6 ソロラの儀礼衣装 Ceremonial costume		1950-93年 1950-93	グアテマラ ソロラ県 Solola, Guatemala	羊毛, 綿, 絹, 皮, 銀, 木 wool, cotton, silk, leather, silver, wood
7 ソロラの儀礼衣装 Ceremonial costume		1960-92年 1960-62	グアテマラ ソロラ県 Solola, Guatemala	綿, 皮, 羊毛, 木 cotton, leather, wool, wood
8 ソロラの儀礼衣装 Ceremonial costume		1912-93年 1912-93	グアテマラ ソロラ県 Solola, Guatemala	綿, 絹, 銀, ビーズ, 貨幣 cotton, silk, silver, beezee, coins
9 ソロラの儀礼衣装 Ceremonial costume		1950-92年 1950-92	グアテマラ ソロラ県 Solola, Guatemala	綿, ガラス, 銀 cotton, glass, silver
8 女児衣装 Girl's costume		20世紀 20th century	グアテマラ ソロラ県 Solola, Guatemala	綿 cotton
③ アジアの山岳地方 Mountain district in Asia				
10 ゴ(男性用着物) GHO (Men's costume)		1940年代 1940s	ブータン Bhutan	野蚕, 綿, 皮, 銀 wild silkworm, cotton, leather, silver
11 キラ(女性用着物) KIRA (Women's costume)		1970年代 1970s	ブータン Bhutan	野蚕, 綿 wild silkworm, cotton
12 キラ(女性用着物) KIRA (Women's costume)		19世紀末 late 19th century	ブータン Bhutan	野蚕 wild silkworm
13 僧侶衣装 Monks' costume		20世紀 20th century	ブータン Bhutan	野蚕, 絹, 綿, 銀, 木 wild silkworm, silk, cotton, silver, wood
14 女性衣装 モン・ポー・アカ族 Women's costume Akha		1958年 1958	ミャンマー Myanmar	銀, 硬貨, ビーズ, 綿 silver, coin, beads, cotton
15 女性衣装 ロイ・ミー・アカ族 Women's costume Akha		1930年 1930	ミャンマー Myanmar	銀, ビーズ, 鶏の羽根, 馬毛, 綿 silver, beads, chicken feather, horse hair, cotton
④ アトラス山脈 Atlas mountains				
16 男性衣装 Men's costume		20世紀 20th century	モロッコ タズナフト地方 チズワット村 Tizwad, Taznakht, Morocco	絹, 羊毛, 綿, 皮革, 銀, 鋼, 木, 紐 silk, wool, cotton, leather, silver, steel, wood, string
17 女性衣装 Women's costume		20世紀 20th century	モロッコ タズナフト地方 チズワット村 Tizwad, Taznakht, Morocco	羊毛, 綿, 絹, 皮革, 銀, ガラス, 珊瑚, 貝, アンバー wool, cotton, silk, leather, silver, glass, coral, shell, amber
18 女性衣装 Women's costume		20世紀 20th century	モロッコ タズナフト地方 チズワット村 Tizwad, Taznakht, Morocco	羊毛, 綿, 絹, 皮革, 銀, ガラス, 珊瑚, 貝, アンバー wool, cotton, silk, leather, silver, glass, coral, shell, amber
19 女性衣装 Women's costume		19世紀 19th century	モロッコ タズナフト地方 チズワット村 Tizwad, Taznakht, Morocco	羊毛, 綿, 絹, 皮革, 銀, ガラス, 珊瑚, 貝, アンバー wool, cotton, silk, leather, silver, glass, coral, shell, amber

⑤ 実物で見る 西洋服飾史年表 Timeline of Western Fashion History

18世期のローブ・ア・ラ・フランセーズから、19世紀のクリノリン・スタイル、バスル・スタイル、現代までのスタイルを時代に沿った衣装でたどります。

Tracing the history of clothing from the Robe à la française of the 18th century through the Crinoline and Bustle styles of the 19th century up to the fashions of the present day.

作品名 Title	デザイナー名/メゾン名 Name of designer/maison	年代 Year of production	国 地域 Country, Region	素材 他 Material etc
1 ローブ・ア・ラ・フランセーズ Robe à la française		1760年頃 c.1760	フランス France	シルクブロード silk brocade
2 アビ・ア・ラ・フランセーズ Habit à la française		1785年頃 c.1785	イタリアまたはフランス Italy or France	シルクブロード silk brocade
3 シュミーズ・ドレス Chemise dress		1805-10年頃 c.1805-10	フランス France	コットン cotton
4 アフタヌーン・ドレス Afternoon dress		1830年頃 c.1830	イギリス Britain	シルクブロード silk brocade
5 アフタヌーン・ドレス Afternoon dress		1865年頃 c.1865	イギリス Britain	リネン、ウール混紡 linen, wool blended
6 アフタヌーン・ドレス Afternoon dress		1875年頃 c.1875	イギリス Britain	シルクファイユ、シルクタフト silk faille, silk taffeta
7 アフタヌーン・ドレス Afternoon dress		1906年頃 1906年頃	フランス France	シルクシフォン、シルクタフト silk chiffon, silk taffeta

⑥ 映像で見る ファッション FASHION in images

当館のオリジナル映像「モード 民族」(⑥-1)、「モード 20世紀」(⑥-2)、「モード 18-19世紀」(⑥-3)をご覧ください。

This corner introduces our original videos "World Fashion" (⑥-1), "Fashion in the 20th Century" (⑥-2), and "Fashion in the 18th and 19th Centuries" (⑥-3).

⑦ 《ジョルジュ・スーラに捧ぐ》 Dedicated to Geroges Seurat	武田秀雄 Hideo Takeda	1993年 1993	72色のまち針、アクリル絵具、CRスポンジ、木/作家蔵 72 coloured marking pins, acrylic paint, CR sponge, wood / Artist's
---	----------------------	---------------	--